

名鉄沿線「気まま歩き」

刈刈谷谷市

◎読者のおすすめ

こだわリグルメ
ごひいきラーメン
よりみちスポット



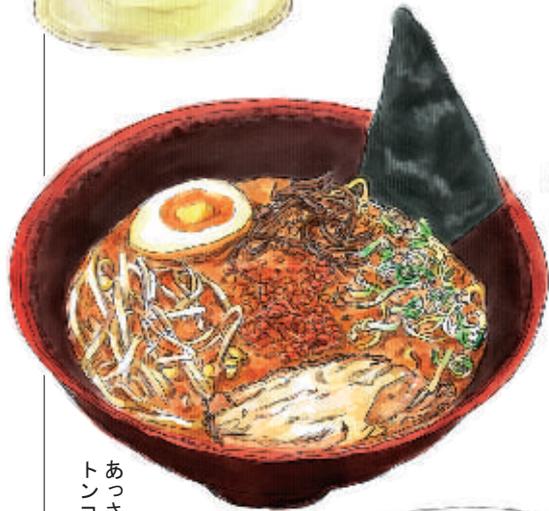
ガラスに彫った模様が
美しいペアグラス

夏にぴったり
つめたい和菓子



ぬくもりが伝わる
木のスプーン

万燈が繰り出す
勇壮な夏の祭り

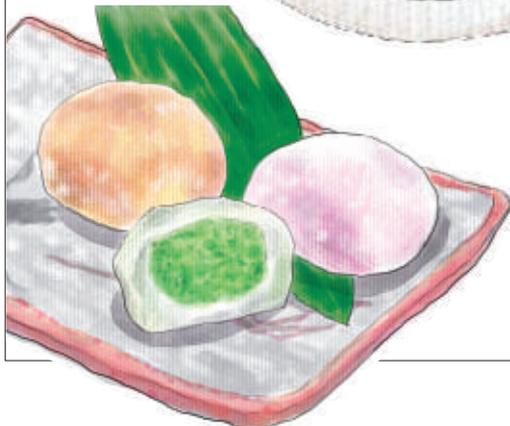


あっさりしたスープの
トンコツラーメン

デミグラスソースが
味わい深いオムライス



ムースを餅でくるんだ
オリジナル大福



刈谷・刈谷市

古くは城下町として栄え、数々の文化財や伝統的な祭りが残る刈谷。近年は自動車関連産業で発展した、活気のある町です。

ゆるやかなひととき

大正時代の建物を生かした
静かなギャラリー

雅趣 Kujira (がしゆくじら)



展示作品だけでなく、置かれたテーブルも購入可能

●名鉄三河線「刈谷」「刈谷市」駅

表通りを一本入ったところにある隠れ家的なギャラリー。「深海でゆっくり動くクジラのように、ゆったりした時間を過ごしてほしい」とオーナーの長谷川さん。漆塗りに蒔絵が施された天井や、風格漂う欄間が見事な建物は、かつて仏壇屋のご主人の隠居部屋だったところ。20年近く放置されていたのを、丸1年かけて天井や柱を磨き、再生させたそうです。

また、ガラス彫刻家でもある長谷川さん。グラスなどの作品が常にくつか置かれ、時には作品展も開かれます。向かいの工房ではガラスエッチングも教えています。

2週間ごとの企画展は、器や絵、服からお菓子まで様々。「おもしろい、楽しいと思えば、ジャンルにはこだわりません」。7月2日、14日は橋本唯美さんの洋服作品展「さわぐ風 そよぐ夏」、16日、28日は狛犬と鬼を中心に「伝え継ぐ想念まよけ展」が行われます。

和室にじゅうたんが敷かれ、大きな木のテーブルや椅子が置かれた静かな空間。心安らぐ雰囲気の中、香り高いコーヒー(420円)や特製チーズケーキ(320円)なども味わえます。



繊細なワイングラスはオーナーの作品(ペア9400円)



※この路線図はイメージです ※刈谷駅・刈谷市駅周辺の地図は5ページです



●雅趣 Kujira
刈谷市御幸町1-301
☎ 0566-25-9337
10:00~20:00
木曜休、8/19~31休
<http://www.h5.dion.ne.jp/~g-kujira/>

気軽にランチ

ベーカリー&カフェ ウィンザー

心地いい空間で過ごす ランチのひととき

吹き抜けのアトリウムの一角にあり、光がふりそそぐ明るい店内。窓の外に流れる滝、たくさんのお観葉植物がリゾートのような雰囲気を醸し出しています。

週替わりのランチのほか、パス



牛肉とオニオン入りデミグラスソースのオムライスは850円

タヤオムライスなど、メニューが豊富。なかでも料理長のおすすりは、牛肉とオニオン入りデミグラスソースのオムライスです。ケチャップライスにのった卵は、1皿に3個以上使い、ナイフを入れるとトロツとくずれれる柔らかさ。ブイヨンから作る自家製デミグラスソースには野菜の甘味と赤ワインの風味が生きています。



フルヒテクラフトコーン350円、明太子フランス130円、特製つぶあんぱん130円

●ベーカリー&カフェ ウィンザー

刈谷市中山町2-38 D-Square B1
☎ 0566-28-5951
11:00~21:00(オーダーストップ)
月曜休
<http://www.d-square.co.jp/>

なるほど コレクション

和風モダンな器や 生活雑貨が揃う

R.O.O.M(ルーム) 暮らしのクラフト



一番人気、梅の木
デザートスプーン(1本787円)

PRESENT

《デザートスプーン》

2本セットで1名様にプレゼント
応募方法は14ページをご覧ください

●R.O.O.M 暮らしのクラフト

刈谷市若松町3-24
☎ 0566-21-8721
10:00~18:30
水曜・第2木曜休

陶器やガラス器、革製品など幅広く揃う生活雑貨は、全国の工房からこだわって集めたもの。「自分が使ってみて良かったものを置くようにしています」とオーナー夫妻。使いやすさや耐久性、触感を大切に選んだ商品は、デザインもシンプルなものが中心です。

おすすめは木を削りだして作った器やカトラリー。大小いろいろ、17種類ある木のスプーン



湯布院の工房に特別にお願いして置かせてもらっているものも

(315円)は舌触りが良く、お皿に当たったときの音が優しいのが特長。中性洗剤で洗ってすぐに拭くだけで、手入れも簡単です。

ほかにも柳宗理(やなぎむねり)デザインのキッチングッズや森正洋(もりまさひろ)デザインの食器、飛驒のオークビレッジのインテリア小物、南部鉄のモダンな風鈴など、日常に使えるおしゃれな品物が揃います。家具メーカーに勤めていたオーナーが選んだ、あたたかみのある木の家具も扱っています。

ぴーぷる

ピープル

和太鼓ユニット光(KOICHI)

羽田康次さん・はだひかるさん

康次さんは中学生、ひかるさんは小学生で和太鼓に出会いました。その爽快感に、初めから夢中になったのはひかるさん。一方、康次さんが本気になったのは高校時代でした。新入生歓迎会での演奏が生徒の支持を集め、改めて魅力に気づいたのだとか。

「客席のひとりひとりと共感しあえる演奏をしたい」



10月2日・3日、名古屋市の熱田文化小劇場で、自主公演「えん」が開かれます

「和太鼓の一番の魅力は、大きく響く音だと思います。ズドンという振動を体で感じることで「きる」と康次さん。叩けば音が出る単純な楽器だからこそ、人の心に届くような音を出すのは難しいと思います。高校卒業と前後して、そ

れぞれセミプロの和太鼓集団に参加するほか、民謡、民族舞踊なども学んだ2人。和太鼓関連の会社に勤めたものの、やはり演奏家として活動したいと、1999年にユニットを結成し独立、結婚します。稽古場もなく、小さな太鼓2つぎりからの出発でしたが、イベントでの演奏、教室での指導と、人のつながりから刈谷を拠点に少しずつ活動が広がっていきました。和太鼓に唄や横笛を織り込んだ舞台で、目指すのは日本人の心に響く音創り。客演やセッション、自主公演など、全国を駆け回って精力的に活動を続けています。「私たちの演奏を聴いて『元気をもらった』『真剣な姿に励まされた』と言われると、本当にうれしい」。気持ちを音に込め、観客ひとりひとりと通じ合いたいという情熱が伝わってきました。



オリジナル5曲入りのCD(1500円)

PRESENT

《和太鼓ユニット光のCD》
1名様にプレゼント
応募方法は14ページをご覧ください

●和太鼓ユニット光(光企画)
<http://www.katch.ne.jp/~kokikaku/>

おみやげ
グルメ

ほんのりと甘い
お菓子の「ごまとうふ」

御菓子司 両口屋

つめたい甘味は夏の楽しみ。練りごまがたっぷり入った「ごまとうふ」、一見水ようかんのような「あずき豆腐」は、葛の

食感を生かしたお菓子。つるんとしたのと越しが涼を誘います。水まんじゅう(7個入り550円)は定番のこしあん入りのほか、いちごピーチも好評です。「和菓子は、あなが命」と、あん作りを何より大切にしているご主人。十勝産の小豆と、一番上等な白双糖を使います。火加減ひとつで色まで変わるため、きれいな紫が出るよう、じっくり炊き上げるとか。上品な甘さのあんを使った季節の生菓子も、常時10種類ほど並びます。



あずき豆腐、ごまとうふ(各1パック250円)。8月末まで販売されます



●御菓子司 両口屋
刈谷市東陽町3-46
☎ 0566-21-1679
8:30~20:00
火曜休(祝日の場合は営業、翌日休)



刈谷まる豚オリジナル(800円)



まる豚ラーメン

「トンコツなのに意外とあっさり、辛さも効いたラーメンです」

もともと建築関係の仕事をしてきたご主人。有名な「支那そばや」の店長、佐野実さんに会ったのがきっかけで、ラーメンの美味しさを知ったとか。それから食べ歩くこと1年、昨年11月に店を開いたそうです。

看板の「まる豚ラーメン」のほか、一度味わってほしいのが4カ月試行錯誤した「刈谷まる豚オリジナル」。



●まる豚ラーメン
刈谷市東陽町2-2
☎ 0566-25-1144
11:00~14:00
18:00~翌2:30(日曜は23:30まで)
※スープがなくなり次第閉店
不定休

「ご飯ものなら「まる豚めし」。麦めしに分厚いチャーシューやたっぷりのネギ、煮卵などがのったボリュームのある一品は、特製のタレがご飯からむ絶妙な味です。



まる豚めしは680円。400円のミニもあります



むす大福(コーヒー・抹茶・いちご)、
1箱9個入り790円。
水曜日には670円になります

おみやげ
グルメ

3代目のご主人が考案した「むす大福」。冷やしても硬くならないように工夫を重ねた大福生地で、生クリームのムースを包んであります。すっと溶ける口当たりが楽しい、つめたい洋風和菓子です。1年を通して味わえるのは、抹茶とコーヒーの2種類。ほかに季節の限定品として、いちご(5~8月)・栗(9~12月)・チョコバナナ(1~4

御菓子所 みづ乃

お餅の中には
ふわふわムース



パッケージでお城を復元?
「刈谷城址」130円

月)があります。瞬間冷凍したものもあり、1時間ほどの自然解凍で食べ頃になるので、土産に買う方も多しとか。
日持ちするものがほしい時は、シナモン風味の「刈谷城址」や、卵せんべいにあんをはさんだ「城華」(130円)がおすすめです。

●御菓子所 みづ乃
刈谷市御幸町4-105
☎ 0566-21-0517
8:30~19:00(日曜は17:00まで)
木曜休
<http://www.a-wagashi.co.jp/>

よみち
スポット

万燈祭

7月31日(土)・8月1日(日)

●お問合せ
刈谷市観光協会
☎ 0566-23-4100

安永7年(1778年)、秋葉神社の祭礼に万燈を繰り出したのが始まりと言われる万燈祭は、愛知県の無形民俗文化財。毎年7月の最終土曜と翌日曜、2日間にわたって行なわれます。1日目(新楽)は町を練り歩いたあと舞が披露され、2日目(本案)は神社での神前舞のあと舞披露があります。竹の骨組みに和紙を貼り、中に照明を仕込む万燈は高さ約5m。重いもので50kgになりますが、これを一人で担ぎ、舞を披露します。



秋葉神社周辺の7町内が、それぞれに趣向を凝らして作る大万燈。

明かりが入った何基もの万燈が暗闇に浮かび、お囃子にのって勇壮に舞う姿は、天下の奇祭と呼ばれるにふさわしい迫力です。

交通児童遊園

遊びながら楽しく
交通ルールが学べる公園

ゴーカートやサイクルモノレー、メリーゴーランドなど8種類以上の遊具が整備され、どれにも1回50円で乗れます。隣にはプラネタリウム(観覧料50円)のある中央児童館や、6ホールのパターゴルフ場(1回1人100円)もあり、1日たっぷり遊べます。



●交通児童遊園
刈谷市神田町3-47-1
☎ 0566-22-9371
9:00~16:30
(遊具の運転は9:00~12:00、13:00~16:00)
水曜休
入園無料



●私がおすすしめします
(情報をお寄せいただいた大府市の嘉無木清美さん) 子ども連れの行楽におすめ! 安くて、めいっばい楽しめる公園です。

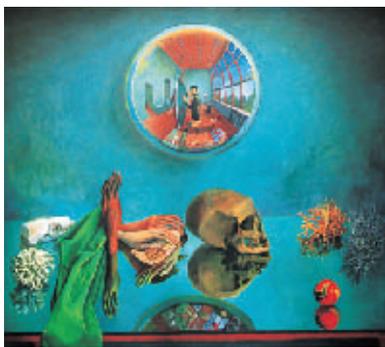


刈谷市美術館

収蔵品展 美術館で夏休み「なぞなぞ展覧会」

7月21日(水)~8月9日(日)

地域ゆかりの作品を多く収蔵する刈谷市美術館。毎年子どもたちの夏休み期間にあわせて、ユニークな収蔵品展を開催しています。今年のテーマは「なぞなぞ展覧会」。夢や空想の世界を描いた作品を鑑賞し、隠された画家の思いなどを解き明かす、楽しい展覧会です。敷地内には静かな庭に囲まれた茶室「佐喜知庵」もあり、1服300円でお抹茶がいただけます。



奥谷 博「1980年アトリエの私」



●刈谷市美術館
刈谷市住吉町4-5
☎ 0566-23-1636
9:00~17:00(入館は16:30まで)
月曜・祝日の翌日休
収蔵品展・常設展は入場無料
(企画展はその都度定めます)

皆様からの情報をお待ちしております

「名鉄沿線・気まま歩き」は、皆様からお寄せいただいた情報もご紹介しています。ぜひ、パノライフホームページへお店やスポットをお知らせください。
<http://www.panolive.com> 現在、小牧駅周辺(7/20締切)、各務原飛行場前駅、六軒駅周辺(8/20締切)の情報を募集中!